

平成 29 年度実施 大網白里市住民協働事業 成果報告書

事業名	【行政提案型事業】男女共同参画啓発事業	
事業主体	実施団体	市（関係課）
	大網白里ひまわりねっと	地域づくり課

事業費	予算額	決算見込額	市補助金額（交付決定額）
	459,400 円	364,736 円	309,000 円

【 ①目的・課題について 】

次の事項がわかるように、事業概要を記入してください。

○どのような地域課題（行政課題）、住民ニーズに対して、

○いつ ○どこで ○誰を対象に ○どんなことを ○どのような方法で実施したか。

【20代30代アンケート】

○若い世代が、男女共同参画社会をどう捉えているかを知るために、7～10月にかけて、9名でそれぞれの知り合いや若いメンバーが集まる場所に行き、聞き取りでアンケート調査を実施した。

【大網高校での出前講座】

○市内にある唯一の大網高校の3年生を対象に、男女共同参画に対して

- ・男女共同参画社会を考えるきっかけづくり
- ・市民との交流のきっかけづくり
- ・次代の大網白里市の担い手づくり

を目的とする。

12月1日（金）14：35～15：25 大網高校会議室にて

地域づくり課の久保美輪さんによる出前講座

【親子で楽しむクラシック】

○本格的なクラシック演奏は、親子連れでは鑑賞できないもの。そこで、子どもと一緒に気軽な気持ちで楽しめる機会を企画した。

12月9日（土）10：30～11：00 大里ホールにて

ヴァイオリンを小泉 百合香さん、ピアノを高橋 望さんが演奏。

エルガー、ショパン、ゴセックベートーヴェンなどの有名な作曲家による誰でも聞いたことのある曲

【男女共同参画講演会】

- 市民を対象に、広く男女共同参画についての認識を広げてもらうために講演会を実施
講師 放送大学 副学長 宮本 みち子氏
すべての若者が生きられる未来を一 가족、教育、仕事からの排除に抗してー
2月18日（日） 13:30～15:00 市保健文化センター 3階

【広報誌への掲載】

- ～ともに輝く社会を目指して～男女共同参画だよりを奇数月に掲載
鵜澤司子さんが原稿を担当し、活動状況や課題の提起などを発信。

【 ②企画・効果 】

次の事項がわかるように、成果を記入してください。

- 事業の内容が具体的で目標達成に向けて適切だったか。
○協働で行うことでどのような効果が得られたか。
○住民の満足度は得られたか。 ○他の団体との連携や協力により効果をあげたか。
○事業を行うことで、市民や地域、他の団体への波及効果（広がり）はあったか。

【20代30代アンケート】

- ・直接会い聞き取りでのアンケート調査を実施したので、様々な声を聴くことができた。
- ・市役所の各課にも、もっと協力を求めれば、より幅広い意見がきけたのではないか。
- ・他の団体にも働きかければ、より幅広い意見が聞けたのではないか。
- ・住民の満足度や波及効果は、アンケート内容から今後の事業を企画立案し、実行に移した段階で出てくると考える。

【大網高校での出前講座】

- ・大網高校での出前講座は、初めての試みだったので、成果はあった。
- ・今回、地域づくり課の協力により、内容のある講座になった。

【親子で楽しむクラシック】

- ・集客が少なかったが、来られた方には楽しんでいただけたと考える。
- ・生涯学習課、子育て支援課、社会福祉課、また、各学校への協力を求めればよかったと考える。

【男女共同参画講演会】

- ・宮本みち子氏の講演会内容は、現場で活動されている方だけあり、現在抱えている課題や、具体的に行動している団体の紹介などがあり、好評だった。
- ・生涯学習課、子育て支援課、各学校へチラシを届けたが、実際人数が集まらなかった。
- ・大網白里子育てネットワーク協議会、市子ども会の協力を得られた。

- ・子ども会3名ジュニアリーダーにお手伝いをお願いした。宮本みち子先生との懇談会もあり、これからの大網白里の担い手への成長が楽しみ。
- ・市外の方も来られているので、今後、連携をとっていく予定。

【広報誌への掲載】

- ・広報誌は市民の目に届く一番の手段
- ・ただ一方通行なので、市民の反応を得る方法の検討が必要。

協働による効果について、自己評価 (☑) をしてください。自己評価の理由もあれば記入してください。

団 体	市 (関係課)
<input type="checkbox"/> 効果があった <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効果があった <input type="checkbox"/> あまり効果はなかった。 (理由) 啓発事業ということもあり、実体がつかめず、こちらからの協力要請が出来なかったから	<input checked="" type="checkbox"/> 効果があった <input type="checkbox"/> 概ね効果があった <input type="checkbox"/> あまり効果はなかった。 (理由) ・アンケート調査では、市民ならでは視点から調査が実施できた。 ・講演会・親子コンサートでは、独自のネットワークを生かし、講師の選定等を行った。

【 ③実行力 】

団体と市の役割分担について、実際に担った役割を記入してください。

団体の役割	市 (関係課) の役割
<ul style="list-style-type: none"> ・各事業の企画、運営 ・資料、ポスター、チラシの制作 ・各事業の集客 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙・ホームページを通じた周知 ・出前講座の実施 ・会場の手配 ・打合せ会議への出席

また、その役割分担は適正であったかについて、自己評価 (☑) をしてください。自己評価の理由もあれば記入してください。

団 体	市 (関係課)
<input type="checkbox"/> 適正であった <input checked="" type="checkbox"/> 概ね適正であった <input type="checkbox"/> あまり適正でなかった (理由)	<input checked="" type="checkbox"/> 適正であった <input type="checkbox"/> 概ね適正であった <input type="checkbox"/> あまり適正でなかった (理由) ・事業の進め方について、話し合いながら実行できた。

事業スケジュールについて、当初の計画と実際に実施した内容 (実績) を詳細に記入してください。

当初の計画	実 績
20～30代アンケート 美容・理容組合を通し、アンケートを行う (6～8月の3か月間) 大網高校での、出前講座 親子で楽しむクラシック 男女共同参画講演会	20～30代アンケート 聞き取りによる調査 72名 集計し、「あなたらどう～する?～素敵な未来家族」と題し結果報告のリーフ作成 12月1日(金) 14:35～15:25 大網高校会議室にて、高校3年生2クラスを対象に、地域づくり課・久保美輪さんの講師で、講座を実施。生徒・69名、先生3名の受講。 12月9日(土) 10:30～11:30 大里ホールにて実施 高橋 望さん(ピアノ)、小泉百合香(ヴァイオリン)による演奏。 子ども7名、大人14名、14組参加。 2月18日(日) 13:30～15:00 保健文化センター3階にて実施 講師に放送大学副学長・宮本みち子氏

<p>広報おおあみしらさとへの掲載</p>	<p>「すべての若者が生きられる未来を一家族、教育、仕事からの排除に抗して」とのタイトルで、講演をして頂いた。 参加 役員20名 一般68名</p> <p>～ともに輝く社会を目指して～男女共同参画だより、として広報おおあみしらさとに掲載 平成29年5、7、9、11月、平成30年1、3月の計6回</p>
-----------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

また、当初の計画と実績をみて、事業スケジュールの組み立ては妥当であったかについて、自己評価（☑）をしてください。自己評価の理由もあれば記入してください。

団 体
<p> <input type="checkbox"/> 適正であった <input checked="" type="checkbox"/> 概ね適正であった <input type="checkbox"/> あまり適正でなかった </p> <p> (理由) 各事業の日程が、他の日程と重なることが多々あり、日程の組み方に問題があったため。20代30代アンケート内容が当初予定より大幅に遅れて決定したため、その分集計事務に時間がかかってしまった。各事業の交渉が遅れ、企画・運営に余裕がなかった。 </p>

【 ④継続性 】

住民協働事業により「人・もの・情報・スキル」等、団体の活動基盤が強化した点や活性化した点について記入してください。

(例：〇〇を購入したことにより〇〇のスキルが上がり、効率的に活動できた。〇〇活動により団体の認知度が高まり、参加者が増えるとともに会員も増えた。)

また、2年目、3年目の事業については、1年前、2年前と比べて、事業を継続したことで得られた効果も記入してください。

- ・大網白里ひまわりねっとのメンバーは、多岐にわたって活動しているので、それぞれの人脈や情報で事業の展開が出来たと思う。
- ・中でも、大網高校の出前講座は初めてということもあり、高校とのつながりが出来た。
- ・講演会の講師、宮本みち子先生には大網白里ひまわりねっとの顧問を引き受けてくださり、定期的に勉強会を開く予定となった。
- ・今後は、事業に参加していただいた方に連絡をとり、来年度事業にも協力を依頼したり連携をとっていきたい。

また、その結果について、自己評価 (☑) をしてください。自己評価の理由もあれば記入してください。

団 体

- 強化、活性化した
- 概ね強化、活性化した
- あまり強化、活性化しなかった

(理由) 初めての協働事業だったために、わからないことが多々あったが、その分団体としての真剣に取り組めた。

【 ⑤必要性 】

団体と市が協働することで、行政サービスの充実・効率化等につながったか、協働による効果について記入してください。また、協働事業として実施し、良かった点や問題点等について記入してください。

団 体
<ul style="list-style-type: none"> ・協働事業として、大網高校の出前講座は、地域づくり課の協力が、大変にありがたかったし、講座の内容も良く、先生や生徒の皆さんに対して、男女共同参画社会について、気づき・考える機会となった。 ・講演会では、会場の手配や準備に尽力いただき、助かった。 ・各事業の結集が良くなかったのは、他行事との重なりも一つの要素だったことから、日程を決めるときに、その他の行事の情報を提供いただけると、助かる。
市
<ul style="list-style-type: none"> ・市民目線で男女共同参画を捉え、行政が実施する画一的な広報啓発ではなく、地域や家庭に入り込んだ活動ができた。 ・アンケート調査のまとめ方も、市民ならではの表現で、わかりやすくまとまっていた。市民が問題意識を持ち、発信することで、協働で広報啓発をする効果があったと考える。

また、その協働による効果について、自己評価 (☑) をしてください。自己評価の理由もあれば記入してください。

団 体	市 (関係課)
<input type="checkbox"/> 効果があった <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効果があった <input type="checkbox"/> あまり効果はなかった。 (理由)	<input type="checkbox"/> 効果があった <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効果があった <input type="checkbox"/> あまり効果はなかった。 (理由) ・市民の視点で男女共同参画を考え、ネットワークを生かした草の根の活動ができた。